



情報発信どうしてる？

本年度の通信では、市民活動に役立つ情報を発信していきます。
今回は活動の周知に最も大切な「情報発信」がテーマです！

活動について理解・共感してもらったり、イベントの参加者を募ったり、情報発信はとっても大事。
近年は情報発信の方法も様々ありますが、特徴もまちまち。
それぞれの特徴を理解して、様々な方法を上手に活用し、情報を効果的に届けましょう！

良く使われる情報発信ツール

近年よく活用されている情報発信ツールについて簡単にまとめてみました。

種類	特徴	強み	弱み
紙のチラシ	<ul style="list-style-type: none">特定の相手に向けて配布	<ul style="list-style-type: none">保存しやすく、じっくりと読むことができる	<ul style="list-style-type: none">情報の届く範囲が限定印刷等で高い費用がかかる配布に手間がかかる
Instagram	<ul style="list-style-type: none">写真や動画を中心に視覚的に情報発信を行うSNS若年層の活用が多い	<ul style="list-style-type: none">情報が魅力的に伝わりやすい若年層に届きやすい	<ul style="list-style-type: none">魅力的な写真や動画作成に時間がかかる
Facebook	<ul style="list-style-type: none">実名制で信頼性と透明性が高いSNS30～60代のユーザーが多い	<ul style="list-style-type: none">幅広い年齢層に届きやすい多様な機能で活動内容を効果的に伝えることができる	<ul style="list-style-type: none">若年層に届きにくい実名制のため、特に個人情報の取り扱いに注意が必要
LINE 公式アカウント	<ul style="list-style-type: none">登録者に告知を一齐にできる双方向のやりとりができる自動応答など多機能	<ul style="list-style-type: none">登録者との関係を深めやすいLINEに慣れている人が多いメッセージが読まれやすい	<ul style="list-style-type: none">友だち登録の増加に苦勞定期的な発信など運用の手間機能により費用がかかる
メディアへの 取材依頼 (プレスリリース)	<ul style="list-style-type: none">メディアを通して広範囲に情報を発信する	<ul style="list-style-type: none">情報の信頼性や社会的認知度が高まる広告費をかけずに、広範囲に情報を広めることができる	<ul style="list-style-type: none">ニュース価値が低いと取り上げられない(メディアに注目される工夫が必要)

団体の活動形態や相手に合わせて使い分け、効果的に情報発信をしましょう！

次のページでは文章で伝える際のポイントをご案内します！

チラシの作成などにも活用できるので、要チェック！



インタビュー プロに聞く！情報発信のコツ！

その活動、ちゃんと伝わってる??



たくさんの人に関心をもってもらいたい！
そんな時、チラシを作成して仲間を募ったり、イベントの周知をしたりしますよね。
でも、ちゃんと伝わってる・・・？

今回、市民タイムス安曇野支社の坂東和之さんに、文字と写真を駆使して日々の出来事を伝えるプロの視点から、興味を引き付ける、チラシ作成のポイントを伺いました！

坂東次長が伝授！ 伝わる記事のポイント

01 見出しは11文字以内！

短いほど印象に残りやすいです。キーワードを絞り込み、インパクトがある見出しを目指しましょう！

02 写真は表情が重要！

全体の様子の写真は新聞ではボツ！参加者の楽しそうな様子が伝わると興味を持ってもらいやすいです。

03 写真は中心より上に配置！

写真は大きく、中心より上に配置するとインパクトが与えられます。下の方ではちょっと重たいかも？

👏 記者の皆さんは、「人が沢山参加してそう」「子どもや若い人が参加してそう」という活動があると、取材の興味が高まるみたいですよ！ぜひ参考に！



坂東 和之 さん
株式会社市民タイムス 安曇野支社
報道課 次長

↑インタビューに応じていただいた坂東次長。プロの目線でセンター通信のアドバイスもいただきました。ちゃんと活かせていますか？！



情報発信のポイントは、伝えたいことを3つくらいに整理すること。
文字はコンパクトに短く、写真で表現することを意識するとPR力が高まりますよ！
最近では、二次元コード（QRコード）で詳細情報に誘導する工夫も効果的です！

取材にご協力いただき、ありがとうございました！！

サポートセンターで情報発信のお手伝いをしています！

センターの団体登録の皆さまに、団体が主催するイベント等の情報発信の支援を行っています。

- センターのHPやSNSへの掲載
- 報道機関約20社へのプレスリリース
- チラシの設置(市役所東側ロビー、各支所等公共施設)
- 「広報あづみの」イベント情報コーナーへの掲載
- センター通信(情報コーナー)への掲載
- あづみのFMへの出演
- 市役所会見場の利用



まずはご相談ください！
どんどん活用してね！

活動に役立つセミナー始動！

今年度のセミナーは、団体の魅力を高め、仲間を集めるイベント企画力や広報力を養う講座を年間を通して企画しています。ぜひご活用ください！



右のQRコードを読み取ると、セミナーの詳細ページをご覧になれます。→

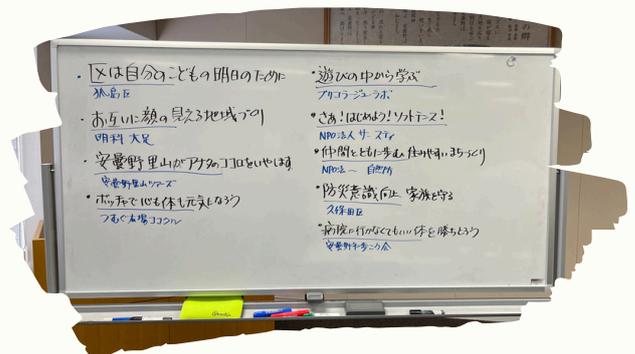
第1回セミナー

「共感を呼ぶキャッチコピーをつけてみよう！」

6月9日(日)に開催した第1回目には、市民活動に取り組んでいる方のほか、区長さんの参加もありました。「具体的でわかりやすかった。」「団体の活動を振り返るいい機会になった。」という声をいただきました。



自分たちはどういう団体なのか、誰に何を伝えたいのか整理して、最後は考えたキャッチコピーを発表。カタカナ、漢字など、表記の仕方にも思いが込められています。



情報コーナー

イベント情報をお寄せください

市民活動サポートセンター通信やHPで活動やイベントの広報をします。
お気軽にご相談ください。

ゆるつな茶話会

「地域を盛り上げたい」「こんなことしたい！」そんな思いを持つ人が気軽に集まるゆる～いおしゃべり会です。地域のために何かしたいけど、何から始めればいいのかわからない！という方も、まずは一緒に話してみませんか？申し込み不要で、誰でも参加できます。

- ・日時 7月21日(日)9:30～11:30
- ・場所 堀金支所 1階 ロビー
- ・問い合わせ 安曇野市市民活動サポートセンター
TEL:0263-71-2013

ピアサポート shushu 写真展

「アイデンティティ」～わたしがわたしとして生きること～

- ・日時 7月5日(金)13:00～7月10日(水)12:00
※8日(月)は休館日
- ・場所 穂高交流学習センター「みらい」展示スペースにて
- ・入場料 無料
- ・主催 ピアサポート shushu

自己分析セミナー **要申込**

プロのカウンセラーが自己分析の方法を教えます。午前の理論コースで習得した知識を使い、午後の実践コース(希望者のみ)で様々な体験ができます。

- ・日時 7月27日(土)
(午前)10:00～12:00 (午後)13:00～15:00
- ・場所 豊科交流学習センター「きぼう」ほか
- ・講師 メンタルカウンセリング・ブレイン/カウンセラー
田中 琴美
- ・参加費 1,000円(午前・午後それぞれ)
- ・問い合わせ メンタルカウンセリング・ブレイン
TEL:070-2643-2516
Mail: koto@brain-tanaka.com



第2回安曇節の作詞募集

7・7・7・5の節で作る郷土民謡・安曇節の歌詞を募集します。選考された作詞は10月6日(日)に国営アルプスあづみの公園で行われる「新作歌詞発表会・安曇節を踊ろう！」で披露します。

- ・応募期間 6月17日(月)～7月24日(水)必着
- ・応募方法 ①郵送(はがき可)②応募申込書を専用ポスト(市役所1階、みらい、きぼう、ゆりのき等に設置)へ投函
③インターネットによる応募
- ・郵送 〒399-8303 安曇野市穂高 5047
安曇野市穂高公民館まで
- ・問い合わせ 安曇節推進保存連絡協議会
TEL: 090-1552-1935

木のクラフトワーク講座 「クルミの樹皮を使ったアクセサリ」

クルミの樹皮を使って、オリジナルのペンダントなどを作ります。

- ・日時 7月28日(日)9:30～12:00
- ・場所 国営アルプスあづみの公園 堀金口棟
- ・定員 10名
- ・参加費 500円/1名(公園入園料 別途必要)
- ・申し込み kiraku@plala.to へ氏名、住所、電話番号、コース名を連絡
- ・主催 あづみの樹楽会
- ・協力 さとぱろ。

こどもの体験活動サポーター養成基礎講座**要申込**

こどもたちの体験活動を支える地域の大人を目指す講座です。

- ・日時 7月6日(土)9:30～12:00
- ・場所 げんすけの森 柏茂交流会館(塩尻市洗馬 4007-1)
- ・講師 NPO法人わおん 理事長 山田 勇
- ・参加費 一般1,000円、高校生～25歳 500円
- ・対象 高校生以上 10名程度
- ・問い合わせ NPO法人 わおん TEL:0263-87-3005
<http://waon.naganoblog.jp/> 内の申込フォームから申し込みください。

《編集後記》

新聞記者の方に取材することは滅多にない経験でした(ふつう逆ですよ)。取材中はサポセン通信のバックナンバーを何冊か見ていただきながら、アドバイスをいただきました。今後の編集に活かします…！今号からタイトルにロゴマークを添え名前もちょっと変わりました。「つながりひろがる」はサポートセンターの大切なキーワードです。(S.M)

【ロゴコンセプト】

デザインのモチーフは安曇野の「あ」。

文字を構成する様々な形、色の円弧は

サポートセンターに集う多種多様な人々を、

色が重なっている部分は集う人が交わって

新しい価値観やイベントが生まれていく情景を表現しています。



【発行】 安曇野市市民活動サポートセンター

〒399-8281 安曇野市豊科 6000 安曇野市役所本庁舎2階 地域づくり課内

電話 0263-71-2013

時間 月曜日～金曜日 8:30～17:15

メール kururin@city.azumino.nagano.jp

※祝日/年末年始(12/29～1/3)除く

ホームページ

Facebook

Instagram

